



旧見付学校だより vol. 73

平成 29 年 7 月 25 日

【子どもにとって昔とは】

3学期になると、昔の道具の勉強をするために、小学校3年生の来館者が増えます。その際には、旧見付学校の歴史とともに、昔の生活の道具も勉強できるような対応をしています。

旧見付学校では、昭和30年代頃までの電気やエンジンを使わない昔の道具を展示しています。子どもだけでなく、若い世代の大人にはなじみのない道具です。60歳代の方々になると、親や自分も使っていたものですので、懐かしそうに見て行かれます。

子どもの質問の中に、「黒電話はどうやってかけるの?」「人形がはいているものの名前がわからない」というものがありました。

現代っ子には、昭和はすべて昔になってしまったようです。旧見付学校は、明治時代の建物ですから、当時の教科書なども展示していますが、「昔」という概念を考えていかなければならないかもしれませんね。

旧見付学校では、現在、企画展「新制中学校70年の歴史～磐田市内の中学校の誕生から現代まで～」を開催しております。初期の中学校や制服も決まっていな中で、学校生活を謳歌する生徒たちの写真など掲載しています。この機会にぜひご覧ください。

職員一同お待ちしております。

〒438-0086 磐田市見付 2452

TEL & FAX 0538-32-4511

磐田市旧見付学校

(休館日：月曜、祝日の翌日、年末年始)

